

罹災証明申請書

芦屋市長

申請日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

申請者 (世帯主)	住所	
		電話番号
	(現在の連絡先)	
		電話番号
	(ふりがな)	
	氏名	

窓口に 来られた方 (申請者と 同じ場合は 記入不要)	住所	
		電話番号
	(ふりがな)	
	氏名	申請者との関係

罹災原因	年 月 日の	による
------	--------------	-----

被災住家*の 所在地 (申請者住所と 同じ場合は 記入不要)	住所
--	----

*住家とは、現実に居住(世帯が生活の本拠として日常的に使用していることをいう。)のために使用している建物のことをいいます(被災者生活再建支援金や災害救助法による住宅の応急修理等の対象となる住家)。

被災住家の 世帯構成員	氏名	続柄	氏名	続柄
		世帯主		

郵送 (窓口受け取り を希望する場 合は記入不要)	送付先 〒 送付先住所	送付先電話番号
	送付先氏名	

(裏面あり)

写真による 被害区分の 判定(※)	<input type="checkbox"/> 希望する(写真を添付) 持ち込み写真の枚数 枚 <input type="checkbox"/> 希望しない
-------------------------	--

※下記の場合には、現地調査を省略し、写真により被害区分を判定することが可能です。

写真による判定を希望する場合は、「希望する」欄にチェックをしてください。

・申請者の合意に基づく自己判定方式による一部損壊の判定を行う場合

(「全壊、大規模半壊、中規模半壊、半壊、準半壊、準半壊に至らない(一部損壊)」の6つの被害区分のうち、「準半壊に至らない(一部損壊)」の判定となります)

※添付された写真から被害の程度が判断できない場合には、必要に応じて現地調査を行うことがあります。

自己判定方式を希望しない場合は、写真の添付は必須ではありません。

罹災証明書 の必要枚数	枚
----------------	---

備考	
----	--